

岐阜県の公立高校入試 詳細

大きく分けて、一般選抜と、特色化選抜の2種類の入試があります。

特色化選抜（2月中ごろ）

各高等学校が、それぞれの学校の学科・コース（部）の特性を示した「求める生徒像」に基づき実施する入学者選抜のこと。

各学校が、**面接、小論文、実技検査、自己表現、特色化選抜学力検査**のうちから、検査方法を決める。

平成19年度入試から特色化選抜学力検査は、各学校ごとに作成していた特色化選抜学力検査（旧称：学校独自問題）を全県統一とする。

一般選抜（3月1週目）

内申点

絶対評価の **5** 段階で評価する。

評定得点は、中1~3の **3** 年間の通知表の

9 教科を合計した $9 \times 5 \times 3$ の **135** 点満点とする。

学力検査

学力検査は **5** 教科で行い、試験時間は45分、配点は各教科 **100** 点満点とする。

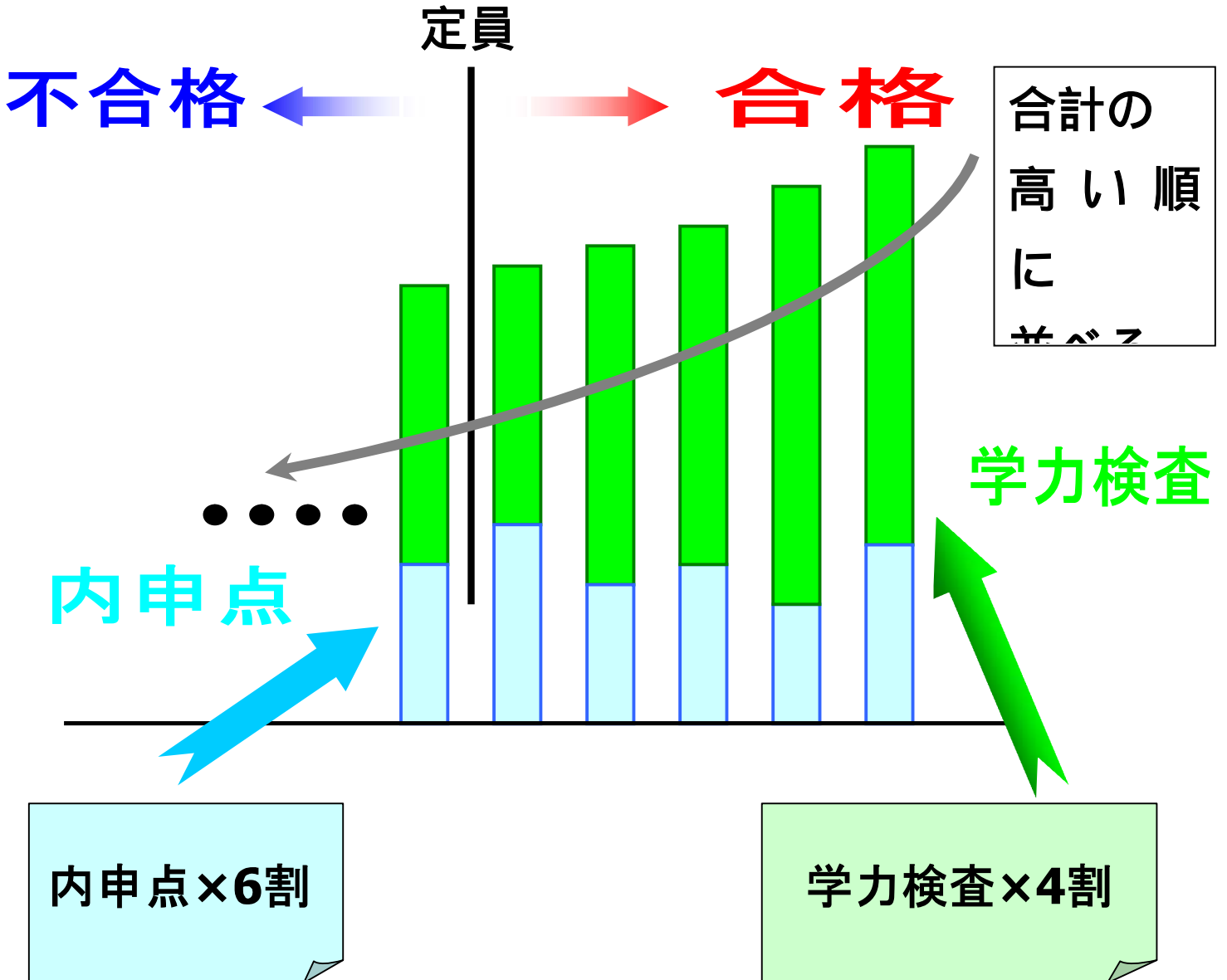
国語は「課題作文」、英語は「聞き取り」があります。

選抜方法

内申点：学力検査の割合は3：7～7：3の割合内で自由決定

あとは、加算方式で高い順に採用

例えば、内申点：学力検査 = 6：4 の場合・・・



メリット

内申点の割合が低いので、学力検査で挽回可能！！

デメリット

当日勝負となるので、安心はできない

割合が不明

1年生から成績が反映されてしまう